

実習指導者講習会修了者・関係者等交流会（午前の部）

1. 目的：実習指導者講習会修了者の実際の活動状況等を関係者で共有し、今後の課題を明確にする
2. 研修内容：現状報告、発表 グループワーク、意見交換
3. 開催日：令和4年3月26日（土） 10：00～12：00
4. 会場：ながさき看護センター 4階大会議室（諫早市永昌町 23-6）
5. 講師：長崎県立大学シーボルト校 看護栄養学部看護学科 准教授 吉田恵理子
6. 対象：実習指導者講習会修了者
7. プログラム

時間	内容
9：55～10：00	オリエンテーション
10：00～10：05	講師紹介：長崎県立大学シーボルト校 看護栄養学部看護学科 准教授 吉田 恵理子 先生
10：05～12：00	講習会終了後、臨床に戻ったの変化について「イメージマップ」を作成し、意見交換としていく。

実習指導者講習会修了者・関係者等交流会（午後の部）

1. 目的：参加対象者との交流を通して、教育と臨床の連携を強化できる。
2. 研修内容：各立場からの現状報告、発表 グループワーク、意見交換
3. 講師：長崎北病院 教育師長 安永千秋
長崎市医師会看護専門学校 准看護科 科長補佐 佐藤優実
4. 対象：実習指導者講習会修了者 実習指導者講習会短期（特定分野）修了者
看護管理者 教育担当者 看護教員 実習指導に関心のある看護職の方等
5. プログラム

時間	内容
13：20～13：30	講師紹介
13：30～15：00	講演 ①「長崎北病院 教育師長 安永千秋」 ・学生の学びを助ける臨地実習の取り組み ②「長崎市医師会看護専門学校准看護科 科長補佐 佐藤優実」 ・学校の立場から見える実習という授業の現状
15：00～15：15	質疑応答
15：15～15：45	グループワーク 「より良い学習効果に繋げるには」という題材にて各グループ5名程度で実施 （講師の先生方も入ってもらう）
15：45～16：00	グループ発表（3～4グループ程度）

意見

『内容に関して』

・管理職および教員の意見が聞けた・教育・実習の現状を知ることができた・研修の振り返りができて安心した・コロナ禍での実践内容を聞けた/具体的な指導内容が分かった・今後に繋がる研修と思われる/参考になった

『実践応用に関して』

・多方面からの意見が参考になった/活用していきたい（日誌の活用等）
 ・今までの方法ではなく、考える支援で学生と体験を共有できるように中間面談や環境調整をしていきたい・新人教育に役立てていきたい/学校でも応用したい

『今後の取り組みに関して』

・学生が実習・看護を楽しみと感じてくれるように環境を整えていきたい
 ・少ない時間でも教員・学生とのコミュニケーションをとっていく・お互いの連絡が取れるツールの活用
 ・統一した指導ができるよう日案・日誌等の作成
 ・他施設で実践されている方法をスタッフへ還元していく・スタッフを巻き込んでいきたい

まとめ

研修会の「満足度」「教材・資料に関する満足度」「実践への応用」に関して全てポジティブ回答であった。特に「満足度」「実践への応用」に関しては73.9%が大変満足である、大変参考になったと答えている。

本年度は一部の参加者がオンラインにて参加するハイブリット型を実践してみたが、おおよそ適切であった（65.2%）と答え、まあまあ適切（34.8%）と合わせ100%、不適切であったと答えたものは無かった。しかし、個別意見ではオンラインでのGWに手間取ったとする意見とスムーズにできたとする意見の二手にわかれてあった。これは4つのグループに対して2人の職員対応で、十分に答えられていなかった場面があったと考えられる。

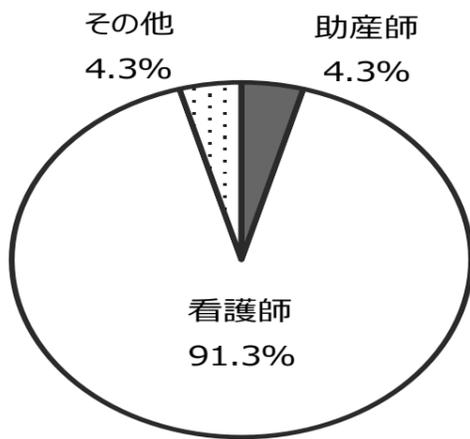
「理解度」に関して、1件だけ全く理解できなかったという意見があった。研修内容の理解ができないとの意見ではあるが、その他の評価は好評であり本研修で得られたものは8項目中6項目に渡っていた。グループワーク中聞かれた言葉であるが、実習要綱の存在を知らずに基礎教育に携わっている施設があった。教育に関する学習の低さは本県の看護教育における課題と考える。

最後に教育施設からの参加者が少ないことに対して、再々の告知を実施したが全体の1割にも満たない状況にあった。午前・午後の講師がグループワークの参加して下さったおかげで全てのグループに偏りなくワークが出来たと思われる。本研修の目的である「教育と臨床の連携強化」という目的達成のためには両組織からの参加が必須と思われ、大きな課題と捉える。

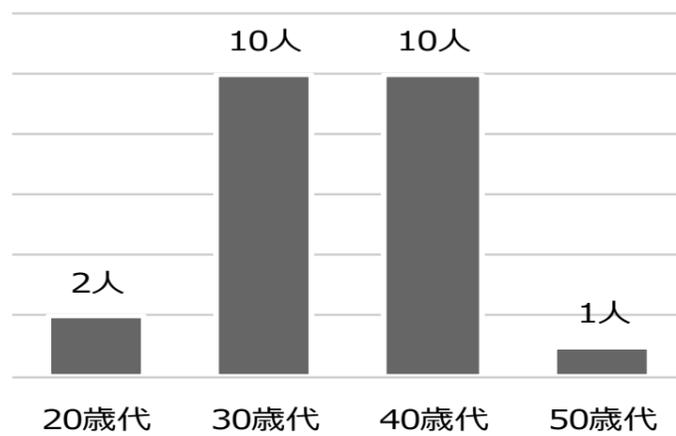
アンケート結果

回答数により、実際の実習者申込み数と違いがあります。

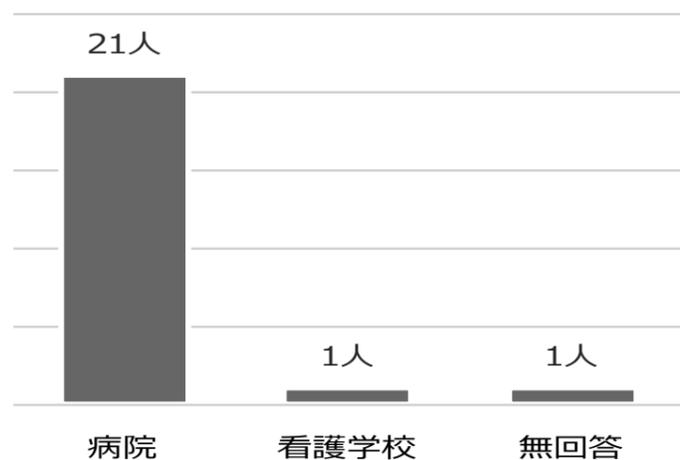
職種



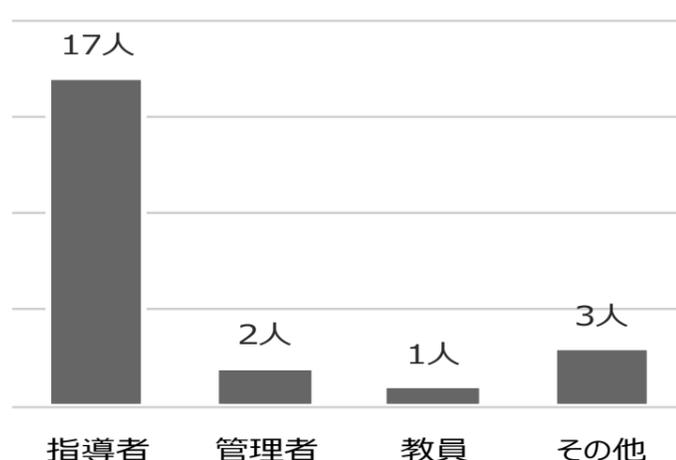
年齢



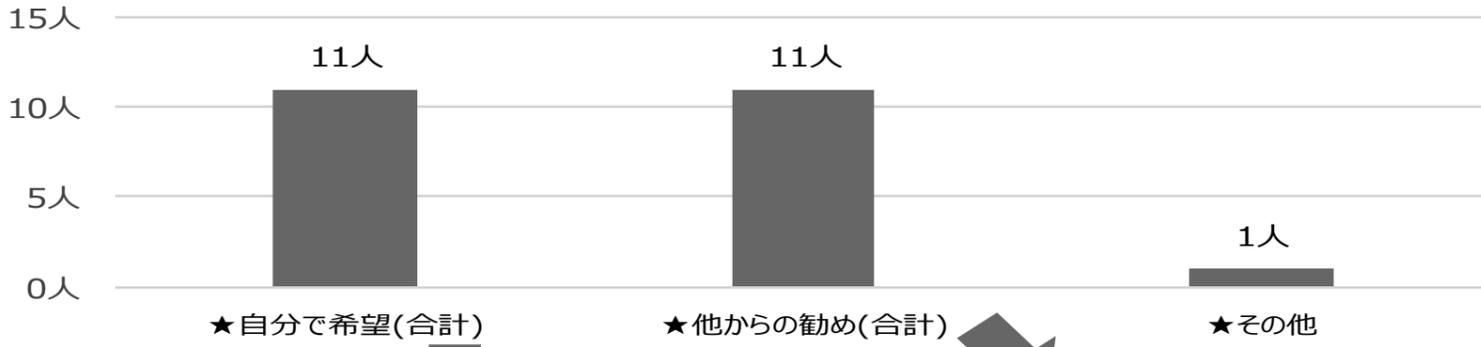
職場の施設



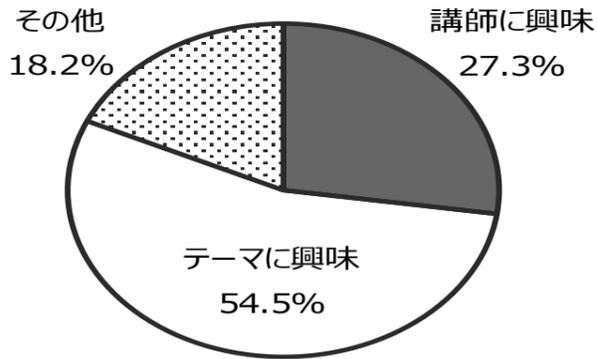
職場での立場



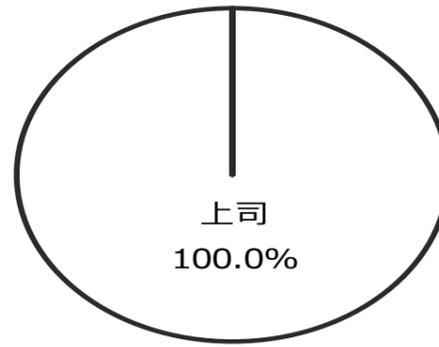
受講動機（重複回答可）



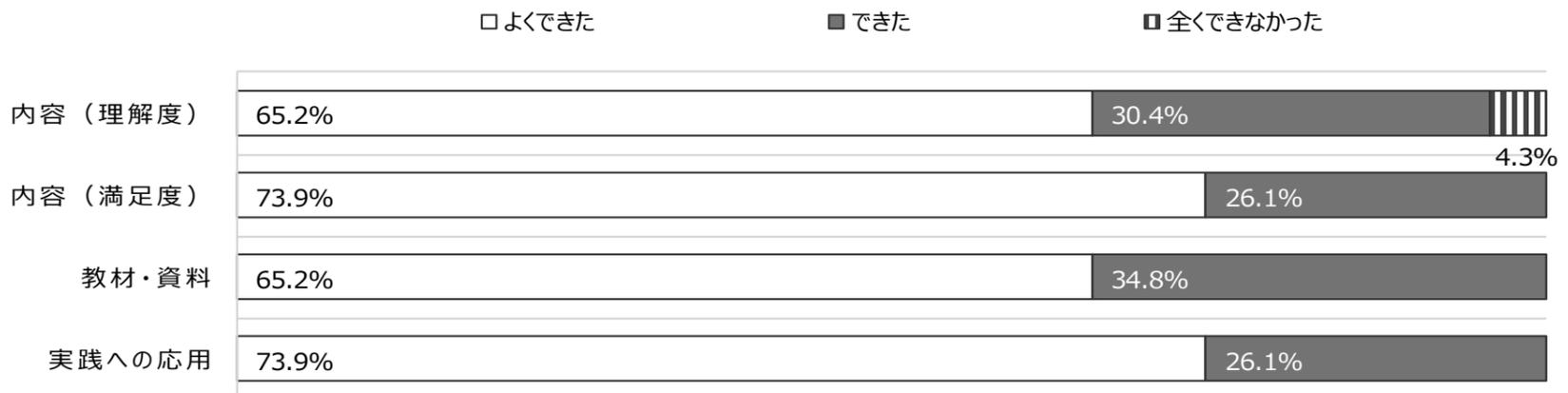
★自分で希望



★他からの勧め



研修会について



本研修で得られたもの（重複回答可）



R3年度 実習指導者講習会修了者・関係者等の交流会

応募者数	37人
受講者数	32人
回答者数	23人
回答者率	71.9%